


各教育関係者様


 横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校 平成24年度 研究発表会のご案内(二次)

研究主題：言語活動の先に見えるもの ～新たなる学びへの意欲を生む活用の授業づくり(1年次)～

本校では、中教審最終答申や学習指導要領の改訂などを受け、平成21年度の研究主題を「思考力・判断力・表現力等の育成」とし、言語活動を通した「指導のねらい」に主眼をおいて研究を重ね、身に付けさせたい力を明確にした実践を提案いたしました。

続く平成22年度には主眼を「指導」だけでなく「評価」にまで広げ、研究主題を「思考力・判断力・表現力等を育成する指導と評価」としました。ここでは、思考力・判断力・表現力等の評価を、効果的・効率的に次の指導に生かしたり記録に残したりする工夫について研究を進め、その実践を提案いたしました。

さらに平成23年度は、授業を行う際の「指導の工夫」に主眼を置き、研究主題を「思考力・判断力・表現力等を育成する指導と評価Ⅱ ～言語活動の質的な充実を通して～」としました。ここでは、思考力・判断力・表現力等の育成に向けて、授業者が生徒の言語活動の質を高めるための工夫について、その実践を提案しました。

そして今年度は研究主題を「言語活動の先に見えるもの ～新たなる学びへの意欲を生む活用の授業づくり～(第1年次)」として研究を進めてきました。言語活動を通した思考力・判断力・表現力等の育成を軸にしながら、生徒が学ばば学ぶほどに教科に対する関心や意欲が高まっていく活用の授業をいかにつくっていくかについて、生徒による探究を視野に入れ、実践発表として提案いたします。なお本校は、平成23年度より総務省「フューチャースクール推進事業」及び文部科学省「学びのイノベーション事業」の指定を受けており、ICTの効果的な利活用についても先生方のご意見を交えたいと存じます。

以上、多くの方々にご参会いただき、ご指導・ご助言を賜りたく、ご案内申し上げます。

横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校長 蝶間林 利男

1 主催 横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校

2 日程 平成25年2月23日(土) 10:00～17:15

9:00～ 受付	10:00～10:50 公開授業① ・社会 ・数学 ・保健体育 ・英語	移動	11:10～12:00 公開授業② ・国語 ・音楽 ・美術 ・家庭	昼食 休憩	13:15～13:30 挨拶・提案 教科分科会ごと に放送で行いま す。	13:30～15:30 研究協議 教科分科会ごとに行います。	休憩	15:45～17:15 講演
-------------	---	----	--	----------	--	--------------------------------------	----	-------------------

※ 今年度は技術・家庭科〔技術分野〕の研究発表はございませんが、研究紀要への実践掲載及び作品展示はございます。

※ 昼食は、ご持参いただくか、学校前の弘明寺商店街などをご利用ください。また、お弁当の販売もいたしております。

※ 最新のICT環境を生かした実践についても提案する教科があります。

3 助言及び講演の先生方

国語	文部科学省教科調査官 富山 哲也 先生	理科	文部科学省教科調査官 田代 直幸 先生	保健 体育	文部科学省教科調査官 石川 泰成 先生
社会	文部科学省教科調査官 濱野 清 先生	音楽	文部科学省教科調査官 大熊 信彦 先生	家庭	文部科学省教科調査官 筒井 恭子 先生
数学	文部科学省教科調査官 水谷 尚人 先生	美術	文部科学省教科調査官 東良 雅人 先生	英語	文部科学省教科調査官 平木 裕 先生

4 各教科の研究テーマ・公開授業コンセプト・共同研究者 一覧

教科	各教科の研究テーマ 公開授業 学年	提案コンセプトや 授業の見所, 単元・題材など	担 当 ◇ 授業者	共同研究者 (横浜国立大学)
国語	○新たな学びへの意欲をはぐくむ単元のまとめレポートとポートフォリオの指導と評価 ～言語で学びを俯瞰し, 言語で学びを関連づける～ 公開授業② 1年 公開授業② 2年	・「読むこと」について, 文学教材を読み, 自分で設けた問いに対する答えを考える活動を通して, 自分の考えを形成する指導の在り方を提案します。教科提案では, 3年間を通して身に付ける国語の力について, 取組を紹介するとともに, 言語で学びを俯瞰し, 言語で学びを関連づける実践を提案します。	◇本間 隆司 ◇千葉 瑠衣 高橋 あずみ	教授 府川源一郎先生 高木まさき先生
社会	○自ら学ぶ意欲を引き出す授業の工夫 ～地理的分野における課題追究のプロセスを通して～ 公開授業① 1年	・新たな学びへの意欲を引き出すため, 課題設定や言語活動を取り入れた授業を1年生地理的分野で行います。特に「世界の諸地域」の各州で学んだことを生かし, 発展させる指導について提案します。	◇前田総一郎 ◇林 達郎	教授 西脇 保幸先生
数学	○生徒による探究を通じた数学的な思考力・表現力を高める指導と評価 公開授業① 1年 公開授業① 2年	・1年「D 資料の活用」領域における探究的な単元構成, 及び2年「C 関数」領域における既習の関数としてみなす活動について, 生徒の問いと言語活動を軸にした授業を提案します。数や図形の性質を見だし発展させる活動の指導事例も報告します。	◇藤原 大樹 ◇石原 理佳 ◇大内 広之	教授 池田 敏和先生
理科	○科学的な探究過程を意識した活用の授業づくり 公開授業①② 2年	・科学的探究のプロセスに言語活動を導入し, 科学的な思考力・表現力を育成する授業を実践します。また, 科学的な思考力・表現力の育成を通して, 「科学的に探究しようとする態度」や「学習したことを日常生活や社会へ応用しようとする態度」の形成を図る指導の方策について提案します。	◇井上 祐介 ◇西野 厚志	教授 森本 信也先生
音楽	○主体的に創意工夫して表現活動に取り組む生徒を育てる授業づくり 公開授業② 1年	・表現活動を通して日本の伝統的な歌唱における声の特徴に興味・関心をもち, 我が国の音楽文化についての理解を深められるような授業実践を提案します。	◇岩屋 禎枝	准教授 中嶋 俊夫先生
美術	○美術科における主体的に学ぶ意欲が芽生える題材や授業づくり 公開授業② 1年	・様々な創造的な技能を身に付け, これらを活用し表現しようとする意欲の高まりを目指します。また, 公開授業では, 生徒作品による相互鑑賞を行います。どのような技能を活用し, 表現を工夫することができたのかを生徒同士で気づき合う鑑賞の授業を提案します。	◇福田 幸恵	准教授 小池 研二先生

教科	各教科の研究テーマ 公開授業 学年	提案コンセプトや 授業の見所, 単元・題材など	担 当 ◇ 授業者	共同研究者 (横浜国立大学)
保健 体育	○主体的な身体活動を促す グループ活動の工夫 ～学びのつながりを意識して～ 公開授業② 2年	・バレーボールのゲームを通して芽生えた意欲をグループ活動の中で表現し, 課題設定を行うなど, 学びのつながりを意識した, 意欲と思考力・判断力・表現力等を育成するための指導の工夫を提案します。	◇関 さおり 石米 誠	前教授 落合 優 先生 (創英大学教授)
技術・ 家庭 分野	○生活を工夫し創造する 能力と実践的な態度を育 成する授業づくり 公開授業② 2年	・「A 家族・家庭と子どもの成長」の(2)家庭と家族関係と(3)幼児の生活と家族の関連を図った授業を通して, 生活を工夫し創造する能力と実践的な態度の育成を目指します。 ※今回は技術分野の研究発表はございませんが, 研究紀要への実践掲載及び作品展示はございます。	◇菅田 浩美	教授 堀内かおる先生
英 語	○言語や文化への気付きを 大切にしたコミュニケーション 能力の育成 公開授業① 1年	・4技能の統合的な活動を通じた思考力・判断力・表現力を育成する指導について, 生徒の相互評価・意見交流・発表等での気付きを生かしたコミュニケーション能力の基礎を養う授業を実践します。	◇大窪洋次郎 ◇森脇 恵美	准教授 満尾 貞行先生

○ 本校における言語活動のひとつ。その先に見えるものとは何か？



スピーチ原稿で意見交換する



聞き手を意識して考えを発表する



PCソフトを使って観察し記録する



ある人物の苦悩について議論する



PCで作成したデザインを批評し合う



考えを伝え合い新たな気付きを生む

5 会場

横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校 及び 同学部附属特別支援学校(体育館)
(市営地下鉄弘明寺駅下車すぐ)



6 参加費及び書籍代

2,500円 (当日, 受付にてお支払い下さい。)

7 申込み

資料準備などの都合上, 本校ホームページからお申し込み下さい。(昨年度までとは異なります)

例年多数のご参会をいただいておりますが, 会場の都合により, 「先着1000名まで」とさせていただきます。ご理解をいただき, お早めにお申し込みください。なお, 当日受付はいたしません。

[申し込みから受付までの流れ]

- 1 下記URLにアクセスする。
URL <http://nxc.jp/yokochu-ynu/> (URLが平成24年12月7日から変更)
- 2 「研究発表会申込(H24.2.23)」のバナーをクリックして進む。
- 3 「個人情報保護に関する誓約書」をお読みいただき, 必要事項を入力して申し込む。
(お一人様ずつ申込)
- 4 「研究発表会参加申し込みフォーム」のメールが届いたら, これを印刷し保管しておく。
- 5 印刷した「研究発表会参加申し込みフォーム」を, 研究発表会当日に受付で提出する。

8 その他

- 受付は例年たいへん混み合います。お早めに受付を済ませることをお勧めいたします。
- 当日は名札を着用していただきます。名札カード(自筆記入)と名札ケースはこちらで準備してあります。名刺を名札ケースに入れたり, 所属先の名札をそのまま使用したりしていただいても構いません。
- 研究協議, 講演における録音・撮影などをご遠慮ください。
- ご不明な点は, 担当までお問い合わせください。

[担当] 横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校
研究主任 藤原 大樹 (E-mail : daiki-7@ynu.ac.jp)
<http://nxc.jp/yokochu-ynu/>
〒232-0061 横浜市南区大岡2-31-3
TEL 045-742-2281 FAX 045-742-2522